

## 主題「明日につなごう、未来につなごう ワイズの灯」

### 副題「今、私たちにできること」

東日本区理事 原 俊彦

11 月は沖縄クラブのチャーターナイトに始まり、第 2 回東日本区役員会など役員の皆様にとっても多忙な日が続きました。今期も 4 か月が経過し、中盤に向かって各クラブの活動も軌道に乗ってきたのではないのでしょうか。10 月 31 日(土)にもたれた東京江東クラブの 50 周年記念式典には 2 カ国の IBC からの参加を含めて 200 名の出席がありました。これまで 5 名の理事を輩出したクラブに相応しく、50 年を経てもお若さを保ち続ける活力に改めて敬意を表します。

さて、区の事業もこれからが本番です。それぞれの事業主任から様々なニュースが発信されますが、クラブ活動と合わせてご協力ください。横浜国際大会の参加申込も始まりました。出だし好調で順調に申込が続いています。22 年ぶりに日本で開催される国際大会を成功させるために、各クラブで工夫をして頂き、一人でも多くご参加いただけますよう、お願いいたします。

これからは各クラブで、一年で一番賑やかなクリスマス例会が持たれると思います。知人友人をお誘いする絶好の機会です。どうぞ楽しいクリスマスをお迎えください。

#### 6-1 強調月間 「EMC-MC」の月

東日本区がスタートして 12 年。この間約 1200 名の新入会員があり、1300 名の退会者がいたことをご存知でしょうか？

年度	クラブ数	会員数
1997 年 7 月 1 日現在	57 クラブ	1246 名
2005 年 7 月 1 日現在	61 クラブ	1074 名
2009 年 7 月 1 日現在	65 クラブ	1141 名

2008-2009 年度の入会者は 141 名、退会者は 107 名でした。退会される方には色々事情があったこと、また、各クラブでは色々な会員サポートをされたことと思います。会員増強には決められた方法、ルールはありません。すでにスタートしています会員拡大のための一助としていただければと「インビテーション 2000」キャンペーンを実施、会員の維持啓発を目的とした「フレッシュワイズ・スキルアップ・ミーティング」を 2010 年 1 月 24 日に開催いたします。(詳細資料は各クラブ宛に送付いたします)。クラブ内での会員相互の悩み、会員年数の若い方々へのワイズの理解について、みんなで語り会える場を作りました。奮ってご参加をお願いいたします。

(会員増強事業主任・渡辺 隆)

#### 6-2 沖縄クラブのチャーターナイト

設立総会が開かれてから丁度二ヶ月経った 11 月 7 日(土) 沖縄ワイズメンズクラブの国際加盟認証状伝達式が、沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハに

於いて行われました。新クラブへの登録者数は、最終的に 107 名となり世界で最も規模の大きな伝達式・入会式となりました。本土からは、区役員を含めて 37 名のメンバーが式典に参列し、新しいワイズの誕生と入会をお祝いしました。

新しく誕生した沖縄クラブの特徴は、世界最大のクラブであるだけでなく、年齢が 30 代後半から 40 代半ばにかけての若い働き盛りのメンバーが中心である点で、これからどの様に本土に向け、世界に向けて発展していくのか大変楽しみです。11 月 21 日に開催された湘南・沖縄部評議会には安里副会長と伊藤事務局長が出席し、ワイズ活動の理解に努められています。これからは既存の沖縄那覇クラブ、沖縄しいーさぁークラブと協力して、沖縄 YMCA を支えて頂くよう、切に願っています。

なお沖縄クラブの役員は以下の通りです。

会長：玉城昌秀

副会長：安里政晃、許田 洋

#### 6-3 第 2 回東日本区役員会

11 月 14 日(土)～15 日(日)の 2 日間に亘って第 2 回東日本区役員会が開催されました。初日は、新しい年度が始まって 4 カ月余りが経過した時点での現状報告と今後の予定に関し理事、各事業主任、部長、委員会委員長より発表があり、2 日目は、清水直前理事より 2008 - 2009 年度の区会計決算報告が議案として提出され全会一致で承認されました。

また、今回は議案審議のあと特別に協議の時間が設けられ、「昨年度の入会者・退会者の分析と対策」、「今年度の省エネキャンペーンの進め方」および「部毎の2010年横浜国際大会登録目標数」等についての討議がなされました。特に国際大会への参加者に関しては部毎に目標とする参加人数を設定し、その目標に向かって登録を進めていく旨確認しました。

#### 6-4 HC委員会（横浜国際大会準備委員会）

10月23日より2010年横浜国際大会の登録が開始され、WEBを中心に申し込みが順調に進んでいますが、東西両区の委員長・委員が一同に会するHC委員会が11月20日（金）四谷のYMCA同盟会議室で開催されました。

登録が開始されて未だ一ヶ月足らずの為、本格的な申し込みはこれからですが、東京江東、東京ひがし、東京世田谷など全員登録のクラブが続いて居り比較的順調な滑り出しと言えます。

11月20日時点での登録数は、東日本区・152名、西日本区・33名、海外・14名、合計で199名ですが、目標とする1,500名に向かってメンバー同士が声を掛け合うなど、皆さま方のご協力を重ねてお願い致します。

\*プログラム委員会においては初日の枝廣淳子氏の基調講演を一般に公開する準備を進めています。また、初日の夜の「夏祭り」の出し物も大筋が決まりました。今後は各クラブ単位に協力依頼があると思います。

\*交通委員会、マーシャル委員会などにおいても具体的な業務内容が固まりつつあります。プログラムと同様に多くの皆様の協力が必要になります。大会は参加するだけではなく、大会運営に関わっていただくことが多くなりますが、よろしくご協力をお願いいたします。

\*ファンド委員会では第2回チャリティーゴルフコンペを2010年5月14日（金）に東京近郊のゴルフ場での開催を予定しております。改めて詳細をご案内いたしますので、今から予定に入れておいてください。

\*メネットプログラム委員会をお願いしているお手玉や、折鶴などは各部、クラブで作成をして頂いていますが、現在事前に送付していただく、準備を進めています。11月28日には「東日本区メネットのつどい」が開催されますので、現況を報告いたします。

\*ユースプログラム委員会では、登録費の倍額の経費が必要であり、東西日本区をはじめ関係方面へ醸金のお願いをしてきました。この度熊本で開催された第12回西日本区大会の剰余金の内100万円が、ユースコンボケーション支援金として佐藤直前西日本区理事から贈呈されました。西日本区のご高配に感謝いたします。東日本区ユース事業資金から拠出していただく200万円に100万円上積みされま

したが、まだ必要経費は満たされていないので、引き続き募金活動にご協力ください。

#### 6-5 国際会長の選挙

藤井寛敏次期国際会長の次の国際会長選挙の投票用紙を投票資格のあるクラブ会長の皆さんにお送りいたしました。会員数が15名以下のクラブが投票する権利が得られるように国際に申請し、該当する31クラブ中27クラブには投票権が与えられました。残念ながら期日までに申請書を提出されなかった4クラブには投票用紙は送られませんので、ご了承ください。

本年度は以下の3名が立候補をしています。

フレッド・L・レナード氏（アメリカ）

フィン・A・ペデルセン氏（ノルウェイ）

ポール・V・トムセン氏（デンマーク）

候補者のプロフィール・区理事の推薦文・記入例を参考に、3名の候補者から1名を選んで投票してください。締め切り日は、1月15日となっておりますが、必ず年内にスイス・ジュネーブの国際本部宛てに郵送またはFAXしてください。また、投票した日付を、部長に報告してください。

投票用紙記入に際しては、部・クラブのローマ字表記を間違えないように注意して、署名と日付を記入してください。

#### 6-6 後期の区費納入は早めをお願いします

本年度の後期から国際本部の会計年度が変更になりました。従来は後期の国際会費は5月15日までに送金となっていましたが、本年度からは3月15日までの送金となります。従って従来は後期区費の納入期日が2月末日まででしたが、今後は2月15日までに納入していただけますよう、お願いいたします。

#### 6-7 後半の環境キャンペーンが始まります

皆様に取り組んで頂いた8月～10月までの夏の環境キャンペーンの集計は現在地域奉仕委員会で纏めており、12月中には発表できると思います。当初の予定通り、本年度は1月～3月までの冬の環境キャンペーンを行うことになりました。パンフレットなどにつきましては近日中に各クラブに送付いたしますので、よろしくご協力をお願いいたします。前年度の冬のキャンペーンには31クラブ、199所帯に参加して頂きました。本年度はそれを上回る参加を期待いたします。

#### 6-8 11月の入会者

11月の新入会員は沖縄クラブの107名だけで、他のクラブの入会はゼロでした。

インビテーション2000の成果が挙がるよう、各クラブ一層の努力をお願いいたします。